

市長と和やかに語り合いませんか

常に市民の視点に立ち、市民の声を市政に反映し、市民に開かれた市政を実現するため、市長を交えた意見交換の場として「成田市まちづくり茶論」を開催します。まちづくり茶論は、より実りある対話の場とするため、子育ての悩みや家族の介護などというより身近なテーマをあらかじめ設定し、出席した人たちからアイデアや提案を聴くとともに、出席者同士が和やかに語り合う場です。

「平成19年度成田市まちづくり茶論」を振り返って

成田市長 小泉一成

市政は、市民の皆さんとの信頼関係の上に成り立っているものです。その信頼関係を維持・発展させるためにも、常に市民の視点に立ち、市民の声を市政に反映させることを念頭に置きながら市政に取り組んできました。

その一環として、平成19年7月から、「成田市まちづくり茶論」を開催し、市民の皆さんとの意見交換会を実施しました。

全6回という限られた回数でしたが、多くの団体・グループの皆さんに参加していただき、とても活発な意見交換ができたと感じて

います。

その中には、行政として公務員に対する厳しいご意見もありましたが、参加していただいた誰もが、成田市の将来について真剣に考えてくださっていることが強く感じられ、市長としてとても心強く、また、身の引き締まる思いでした。平成20年度も、昨年度に引き続き開催を計画しています。ぜひ、多くの皆さんに参加していただき、ご意見をお聞かせください。



子育て支援について市民の皆さんと語り合う小泉市長（平成19年度のまちづくり茶論）

成田市まちづくり茶論の内容

対 象	3人以上のグループで申し込んだ市民で、1回につき最大15人		
開催日 と テーマ	第1回	7月24日(木)	防犯まちづくりの推進について
	第2回	8月21日(木)	まちづくりへの市民参加
	第3回	10月16日(木)	消防団活性化対策と正しい救急車の利用法
	第4回	11月20日(木)	介護予防と市民の健康増進について
	第5回	1月22日(木)	農業に期待するもの(農業の役割と使命～多面的機能の発揮のために)
	第6回	2月19日(木)	子育てにおける学校、家庭、地域の役割
会 場	市役所内の会議室(予定)		
申込方法	開催予定日の1カ月前の同日までに直接市民支援課(市役所2階)へ。申し込み多数の場合は抽選で決定		
そのほか	意見交換の概要は「広報なりた」に掲載するほか、行政資料室や市ホームページでもお知らせします。 参加者には茶菓代として一人につき実費(300円程度)の負担をお願いします。		

平成19年度開催実績

	日時	テーマ	参加団体・グループ
1	7月26日	観光立市に向けた観光対策	成田まちづくり塾
2	8月24日	学校を取り巻く諸問題	成田市PTA連絡協議会
3	10月24日	子育て支援について	桜田小学校家庭教育学級、NPO法人子どもプラザ成田
4	11月22日	放課後子どもプランについて	放課後の子どもたちの過ごし方を考えるグループ
5	1月24日	ごみの減量化などについて	成田市民オンブズマン連絡会議、ごみと暮らしを考える会、成田市資源回収協同組合、リサイクル運動団体(東町区)
6	2月21日	独り暮らし高齢者の見守りネットワークと介護予防事業について	サークル「コスモス」

※くわしくは市民支援課(☎20-1507)へ。